

CONTENTS

- 2 キラリ輝く奥州人
- 3 小沢市政の2期目がスタート
- 4 市議会議員の紹介
- 6 【特集】
この風景が好きだから 奥州市景観計画が4月1日からスタート
- 10 平成26年度予算の概要
- 12 0.4%支援事業に投票を
魅力ある地域づくりに向けて
- 13 I L C希望のひかり
- 14 まちづくり探訪
- 15 結-ゆい-
- 16 地域の窓-自治区情報-
- 17 市政ズームイン
百歳おめでとう
- 18 まちの話題
姉妹都市 掛川だより
- 20 夢トーク
青春讃歌
- 21 雨の日も晴れの日も
市長コラム「おうしゅう羅針盤」
- 22 我が家のアイドル
子ども喜ぶ人気メニュー
- 23 子そだて広場
子そだて行事予定
- 24 情報あらかると
- 28 奥州遺産

地域の個性が
ひかり輝く
自治と協働のまち
奥州市

奥州人

出合いを大切にして 地域の郷土芸能をつなぐ

高橋 先雄さん（56歳）
胆沢区小山字赤堰



額に汗をにじませながら会員と共に稽古に励む

上狼ヶ志田部落公民館で、稽古を積む狼ヶ志田神楽保存会。同保存会の会長を務める高橋先雄さんは、若手に目を向け指導する傍ら、自らも稽古に励む。中学、高校とバスケットボール部に所属していた先雄さん。大学では山岳に夢中になり、今でも登山が趣味と言う。

神楽との出会いは、先雄さんが10歳のころ。当時、世襲制をやめ、地域全体で後継者を育成しながら神楽を伝承する動きが始まった。今では、地域が一体となり伝承活動を行っている。

※岩手県と宮城県の4団体で組織される協議会。宮城県栗原市の延年閣などを中心に活動



《今月の表紙》

春は入園・入学の季節。市内の各保育園・保育所では、4月2日から入園式が行われ、初々しい子どもたちの姿が見られました。

市立いずみ保育園（千田光久園長、園児59人）では、4月3日に入園式が行われました。この春から入園した13人を含めた園児全員の名前が呼ばれ、子どもたちは「はい!」と元気よく返事。在園生は「滑り台も、砂場もあります。みんなで仲良く遊びましょう」と温かい言葉で入園生を迎え、童謡「チューリップ」を歓迎の歌として披露しました。

2期目のスタートにあたって

市民の皆さまのご支持をいただき、引き続き奥州市長の重責を担うことになりました。二期目の就任にあたり、あらためて責任の重さを痛感しております。

私に与えられました使命は、平成生まれの子どもたちにとって「幸せを実感できるまち」となるための条件整備をして、次世代へ引き継ぐことと認識しております。

そのために、「明るく楽しいまち」「地域に任せるまち」「人づくりのまち」「元気なまち」「住民福祉のまち」「心地よいまち」「環境にやさしいまち」の7つの視点を確かなものとしながら、まちづくりを進めてまいります。

中でも、互いを尊重しつつ、第一に自律に基づき協働の力を確かなものにする、第二に奥州市らしさの確立、第三に持続的な自治体経営のための行財政改革、この三つを推進し、奥州市の未来を創り

上げる決意であります。

「協働のまちづくり」

第一に、「自律と自立」による協働のまちづくりであります。

市民それぞれの生き方を尊重しつつ、互いに支えあい協働の力を発揮することが、奥州市発展の原動力となります。

「奥州市はひとつ」

第二に、一つの自治体としてのアイデンティティ、いわゆる「奥州市らしさ」の確立であります。

そのため、地域それぞれの歴史や文化を大切にしながら、互いを尊重しあうことを基本として「地域の個性がひかり輝く自治と協働のまち」の実現に取り組んでまいります。

市民一人一人が地域に対する愛着をもって、奥州市が将来にわたり発展していくために必要な課題の解決に向け知恵を出し合い行動を起こす、

そのことこそが「奥州市はひとつ」を創り上げていくものと確信しております。

「財政の健全化・行政組織の再構築」

社会が縮んでいく中、新生奥州市を築いていくためには、市役所の最適化が不可欠です。人、もの、金、いずれも限りある資源の中でも信頼される市役所であり続けます。

行政の仕事やサービスをただ単に廃止するわけにはいきません。市民の皆さまの理解と協働の力を大きなものとし、手法を変更するなどしてコストを削減し、あるいはサービスの質の向上をめざし、代替策を講じるなど、聖域を設けず見直しを進めます。

さまざまな価値観を持つ市民の皆さま全ての理解を得ることは困難なことではあります。丁寧な説明を重ね理解を求めながら、自立への意識改革を促す歩みを着実に進め

てまいります。

「互いに尊重しあいながら、各々が自立するためにできることに取り組む」「ない物を欲するのではなく、有るものを活かす」ことが社会貢献であり、まちづくりの原動力となるのです。

私は市民の皆さまが持つ力は、無限の可能性を有してい

ると確信しています。12万4千奥州市民の英知と元気を結集し総力を挙げて、「住んでよかった」と実感できる活力あふれるまちを市民の皆さまと共に創り上げてまいります。

奥州市長 小沢昌記

